(公社)福岡県建築士会情報誌 メッセメールマガジン 令和4年11月1日発行 第197号 通巻第413号

作品名　大濠テラス ～八女茶と日本庭園と。～
建築主　クレアプランニング株式会社
設計者　株式会社リズムデザイン一級建築士事務所
施工者　株式会社百田工務店

第34回 福岡県美しいまちづくり建築賞
一般建築の部　優秀賞
福岡県HPから作品集がご覧いただけます！
第34回福岡県美しいまちづくり建築賞作品集

MESSE (公社)福岡県建築士会 情報誌メッセ 11

報 告　10/13～15建築士会全国大会「あきた大会」

10月の13日～14日の日程で建築士全国大会（秋田）に参加させていただきましたのでご報告させていただきます。

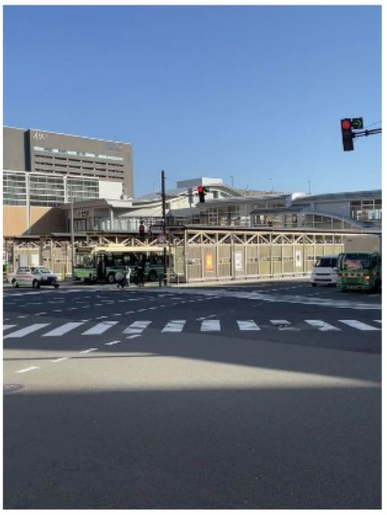
私が参加させていただいた街中（空き家）まちづくりセッションでは埼玉、熊本、秋田でのまちづくりへの取り組みを聞かせていただき、特に秋田杉を利用した秋田駅前のバスターミナルへの取り組み（写真1.2枚目）が印象に残りました。

記念対談では、学生のころより建築思想、デザインの温かさから尊敬していた、仙田満先生と、秋田教養大学学長のモンテ・カセム氏の対談を拝聴することが出来ました。仙田先生の著書にて提唱されていた空間理論が、対

談内でご紹介いただいた秋田教養大学図書館（写真４枚目）の設計ではふんだんに盛り込まれており、理論が具現化されたことに感動いたしました。

大懇親会では、秋田の名物、きりたんぽ鍋や稲庭うどん、秋田牛のローストビーフがふるまわれ皆で舌鼓を打ちました。初めての参加となる私に対しても、福岡から参加の皆様に大変よくしていただきありがとうございました。

全体を通して、快晴の中、多くの会員が集うすばらしい大会でした。たくさんの秋田の名建築に出会えたことも幸せでした。コロナ禍での大会開催は本当に大変だったと思います。そのような中、温かく、情熱をもって、私たちを迎え入れてくれた、秋田の同志の皆様に心から感謝させていただきます。



秋田駅前バスターミナルリノベーション１

秋田駅前バスターミナルリノベーション２

まちづくりセッション

秋田教養大学図書館記念対談

記念対談

北九州地域会　豊川　智彰

報 告　建築士会全国大会　木のまちづくりセッション

2020年8月に連合会まちづくり委員会の中に６番目の部会として位置づけされた「木のまちづくり部会」では、各単位会に地域リーダーを選定して活動を始めています。あきた大会では「林業・ウッドショック・木造建築」をテーマに14日10時からセッションが開催されました。初めに「部会活動の状況」について、奈良地域リーダの伏見さんから報告がありました。次に「林業と木材について」と題して熊本地域リーダーの古川さんから、部会発足以来我々はその役を果たして来たか？さらに木材価格の謎や需給の齟齬についてシビアーな提言がありました。

続いて、事業者として埼玉県の木村さんから「ウッドショックのこれまでとこれから」と題して、また岡山地域リーダーの安田さんから「中大規模木造建築物での地域散財活用JAS材の課題」、最後に東京地域リーダーの加来さんから「中大規模木造建築における担い手育成の現状」と題してこれまでの取組みの報告がありました。意見交換を経て、今後の活動の活発化に向けて頑張りが必要との思いを共有したように感じました。

会長　鮎川　透

報 告　第６４回建築士会全国大会「あきた大会」「『建築』で挑戦！郷土のこれから～け、け、けの秋田で　まずかだれ～」

10月13日(木)～15日(土)の日程で、第64回建築士会全国大会「あきた大会」に参加いたしました。大会前日13日は連合会理事会や全国ヘリテージマネージャーネットワーク協議会総会が行われ、14日大会当日は、全国各地から会員参加登録約2,600名、関係者を含め3,000名近い参加があり、あきた芸術劇場ミルハスで3年ぶりの対面式で盛況に開催されました。朝から10プログラムからなる交流セッションが行われ、皆様それぞれお好きなプログラムにご参加いただき、記念対談は『秋田杉、そして建築の挑戦』～「“秋田発”世界標準の大学」を支える「美しすぎる図書館」～とした演題で、国際教養大学理事長・学長モンテ・カセム氏、国際教養大学図書館設計者　仙田　満氏の対談形式で行われました。秋田杉と傘型屋根の図書館は「24時間365日開館」されているそうで、ぜひ一度訪れたいと思いました。（国際教養大学図書館の見学ツアーは大変人気があったそうです。）対談の中で、仙田氏から「城島町文化センター」の名前があがり、声が出そうでした。まさか、秋田にきて城島町が出てくるとは。

記念式典では、なまはげの登場と力強い太鼓のオープニングセレモニーで始まり、『連合会会長表彰』では福岡県士会から今年度の推薦３名（福岡地域会 廣田栄作会委員、久留米・浮羽地域会 内野英雄会員、福岡地域会 上村公仁隆会員）のうち、上村会員１名が出席され、『伝統的技術者表彰』では、柳川地域会の推薦で藤岡建設髙野政則様が、表彰されました。おめでとうございました。

また私事ですが、70周年記念全国大会永年勤続職員表彰をいただきました。ありがとうございました。大交流会は、秋田キャッスルホテルで３年ぶりの対面式で皆さま盛り上がっていました。

今回は当会からの参加者は24名、そのうち福岡版ツアー参加者は北九州、田川、飯塚、福岡、久留米・浮羽地域会から10名と事務局含め11名。福岡版ツアーでは13日到着後、秋田市内を15日は田沢湖～角館に行き、歴史ある武家屋敷を見て歩きました。

次回第65回全国大会は令和5年10月27日（金）会場静岡グランシップで開催されます。ぜひ、皆様ご参加ください。

※写真提供：福岡地域会 江崎 有会員

伝統的技能者表彰パネル展示より

伝統的技能者表彰　福岡県　髙野　政則氏

会場　ミルハス

会場前で

連合会会長表彰　上村常務理事

角館武家屋敷

事務局　末永美穂

報 告　令和4年度　令和4年度福岡県内高等学校生並びに専門学校による建築設計競技審査会（事務所協会主催）

西岡審査委員長より今年度の共通テーマは「遊び」と提示され、それを踏まえて高等学校の部は「子育て空間の豊かな住まいの計画」、専門学校の部は「広く遊びを誘発する地域施設―子育て支援センター」でした。応募作品は高等学校の部６校64作品、専門学校の部４校86作品という多数に登りました。それらの力作を前にして、10月17日西岡委員長をはじめ審査委員が集まり審査会が開催されました。その結果主な受賞者は次のように決まりました。11月15日に事務所協会のキャンペーン事業の中で授賞式が開催される予定です。

福岡県知事賞	高等学校の部：有明工業高等専門学校	３年	大津	結花さん
	専門学校の部：麻生建築＆デザイン専門学校	２年	前田	優一さん
福岡建築士会賞	高等学校の部：有明工業高等専門学校	３年	矢野	琉星さん
	専門学校の部：麻生建築＆デザイン専門学校	１年	亀津	侑治さん

会長　鮎川　透

コ ラ ム

「建築と法律」（８３）

裁判所が宗教法人に解散を命ずることができる要件の一つに「法令に違反」があります（宗教法人法81条）。この「法令」に刑事法のみならず，不法行為（民法709条など）が含まれるが議論となっています（R4.10.19現在）。例えば，ある同一の詐欺事件で，刑事事件では無罪でも，民事事件では損害賠償責任を負うというように，刑事で有罪というハードルは極めて高いのが通常です。そのため，上記の「法令」に不法行為など民法も含まないと，「法令に違反」という要件を満たすことが極めて難しくなり，解散命令はできない可能性が高いということになります。

【会員のための無料法律相談のご案内】

１１月９日（水）に福岡市内で無料相談をします（コロナなどの状況により中止もあります。）。電話での法律相談は随時実施いたします。いずれもご希望の方は電話にてご予約ください。秘密は厳守いたします。電話0985-65-8800（あさひ法律事務所・宮崎市旭1-7-15MRKビル2F）

(公社)福岡県建築士会 福岡地域会 会員・弁護士（宮崎県弁護士会）　矢野間 浩司

報 告　一級・二級・木造建築士試験「設計製図の試験」

9月11日二級建築士、10月9日一級・木造建築士「設計製図の試験」が実施されました。
「設計製図の試験」の合格発表日（予定）は以下の通りです。

【二級・木造】令和4年12月1日（木）
【一級】令和4年12月26日（月）

合格者の受験番号及び公表資料は、(公財)建築技術教育普及センターのホームページでご確認ください。
（掲載期間は、各試験合格発表日より一か月程です。）

(公財)建築技術教育普及センター：https://www.jaeic.or.jp/

令和4年建築士試験がすべて終了いたしました。

試験業務に携わっていただいた関係者の皆様、ご協力誠にありがとうございます。

関係者の皆様にお力添えをいただき今年の建築士試験を無事終えることができました。

試験業務にご協力いただきました皆様に、心よりお礼申し上げます。

建築士試験・登録委員会

委員長　碇　好生

報 告

9/23スキルアップセミナー
建築士のための『はじめての動画制作』講座

「動画」を建築士が制作・活用するポイントを学ぶ基礎講座が開催されました。

【開催日時】9月23日(祝）14：00～16：00

【場　　所】株式会社ダイスプロジェクト　イベントスペース

【講　　師】鳥居一心氏　荒川智紀氏

（株式会社ダイスプロジェクト　九州産業大学芸術学部写真・映像メディア学科出身）

【参 加 者】19名

会場入口

セミナー開催風景

　セミナーでは、建物撮影に特化した撮影手順、構図、編集、撮影用具などについて、約2時間に亘って詳細に解説していただきました。画像の実例を用いて〇×を比較する構図の取り方の紹介は、とても分かりやすかったです。

最も大切な制作の基本ポイントは、計画・準備とのこと。建築設計と同様に動画制作でも計画・準備が大切だ、とセミナーをとおして実感しています。建築のエスキースの代替は絵コンテ！！ 絵コンテはTV・映画・アニメ

やCMの世界のことだけかと思っていましたが、建物を美しく撮影して設計者の意図を伝えるのには、絵コンテは必要不可欠だそうです。

　セミナーには幅広い年齢層の方々が参加され、参加者は熱心に制作の基本を確認していました。また質問も多数活発に出て、動画への関心の高さをうかがえました。今回は座学でしたが、ワークショップを希望する声も多くありました。今後に期待したいです。

青年・女性委員会　後藤みえこ

報 告　令和４年度福岡県中大規模木造建築物技術者講座（第３回）

　本年度より始まった福岡県中大規模木造建築物技術者講座の３回目が１０月２２日にチクモクビル大ホールで行われました。

第１回は、１．概論　今なぜ木の建築なのか。　２．木造建築の文化論　伝統建築や現代工法等の技術に偏らず、木材利用を考える。

第２回は、３．林業と木材・木質材料　福岡県の林業のあらまし　木材の性質、研究事例　４．流通と製材　原木、製材、木材流通事情でした。

　今回の第３回は、「５．防耐火について　～火事に負けない木造建築物をつくる～」と題して、桜設計集団安井昇氏により、木造はRC造や鉄骨造と何が違うのか？　何が良くて何がわるいのか？

　木材の短所は、腐る、喰われる。変色する、割れる、反る、燃えるがある。

建築物に必要な性能は耐震性、防耐火性、断熱性、気密性、遮音性、耐久性、居住性、メンテナンス性がある。木造の特徴として、某小学校の生徒へのアンケートでは落ち着く、木の匂いが良い、明るい、触り心地が良い、木目が良い、寒くない、暑くないなど。物理的な性質では、比重、熱伝導率が金属材料、コンクリートなどに比べ小さく、軽くて熱が伝わりにくいと紹介された。

　主テーマである防耐火性では、耐火試験、実験のビデオがあり、杉板１５㎜とPB12.5mmでは火災室の裏側の温度上昇は同程度で、時間の経過で燃え抜ける。杉板15㎜と杉板30㎜では、30㎜の裏面は、温度上昇が少ないことが報告された。　防火戸などは裏面を手で触ることはできないが、杉板30㎜は触ることができる。　木材の利点として表面が炭化して断熱層をつくり熱伝導が抑制されるのが分かった。

　木造建物の火災は2種類ある。隣棟火災では燃え抜けないこと、内部火災では、燃え拡がらないことが重要である。

使える大臣認定仕様として柱、梁、床、壁の耐火、準耐火の各種構造も紹介された。

講師　安井　昇氏

講師　萩生田　秀之氏

続いて、「６．意匠１　～木質構造とデザイン～」と題して、株式会社KAP　萩生田秀之氏より、木造建築の耐火木造に着目した歴史について紹介された。

木造建築には苦悩のときがあった。震災、終戦をへて、都市の不燃化を目指し、住宅を除き建物は基本的に非木造として基準法でも禁止された。その後、1980年代には木材輸入を契機に集成材が登場し、国産集成材も誕生した。1994年に日本建築学会で、木質構造が正式採用された。2000年建築基準法改正により、性能設計による耐火木造が可能となった。しかし、法律で「可能」になっただけで、技術的なイノベーションを待つ必要があった。

現在は、社会的意識の変化による木造の復興の時にある。鳥取県障がい者スポーツ拠点施設では、スポーツ広場屋根架構をトラスではなくフィーレンディールとし、一部にCLTパネルを用いた構造の１８．２mの格子状トラスが用いられた。上智大学15号館では、PC鋼棒を用いた木造ポストテンション耐力壁を用い３階建ての校舎が建築された。京丹波町新庁舎では、平角組立柱、防耐火性能を実大実験で検証、先行発注による地場産材調達、構造部材には１００％京丹波町産材使用、地元の製材を行う企業で共同企業体をつくり製材を行うなど、新しい試みを行い建設された。

その他、中大規模木造における製材利用のハードル、燃えしろ設計、組立柱の設計・製造におけるヤング係数差の少ない材を合わせる等の注意点が紹介された。

また、東京オリンピックの仮設施設として建築されたランニングスタジアムでは、鉄骨アーチフレームと木ユニットによる曲げ剛性と小屋ブレースの効果を用い、端部金物は、組立、解体（移設）を可能とするディテールが用いられた。

以上、本講座資料より、抜粋として紹介します。

まちづくり委員会　木のまちづくり部会　牛尾忠信

筑 豊

案 内

飯塚地域会　令和4年度 第２回「筑豊の建築」セミナー（CPD申請中）

「次世代木造建築へのいざない　建築士の為の基礎講座」

国策として木造建築が推奨されている現在、建築士が設計や施工に携わる時に知っておくべき基礎知識を、この分野で活躍されている秋山篤史氏をお招きし少ない時間ではありますが、飯塚地域会の建築士の皆様にお伝えして頂くセミナー内容となっております。
これからの建築やSDGsを実践するヒントがきっと見つかる事と思っています。
興味のある方は建築士会員を問わず、是非ともご参加ください。

記

開催日　　令和４年11月18日　金曜日　１８：００～２０：００
場所・時間　　立岩交流センター　第４研修室
募集人数　　先着５０名
参加費　　建築士会員・一般共　　無料

上記の内容で、参加者を募集いたします。メール又はFAXでお申し込みください。
★申込書は こちら から

飯塚地域会事業部幹事　　曽根　康幸

福 岡

案 内

11/25（金）福岡地域会 賛助会合同バス研修 開催

錦秋の候、皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
福岡地域会・賛助会合同主催によるバス研修について、下記とおり開催することが決まりましたのでご案内申し上げます。
今回の目的地、北九州は明治の文明開化とともに発展した町です。古くは長崎街道の終着点で、そこから海路で江戸に向かう拠点となり交通の要衝でした。背後には日本一の採炭量を誇る筑豊炭田、良質な水にも恵まれ多くの工場、製品を商う商社、そしてそれらを運ぶための物流といった機能が集約された都市となりました。今回の

旅は日本を代表する衛生陶器の製造販売メーカーのTOTOミュージアム（開催中の末光弘和+末光陽子/SUEP.展も見学できます！）、大里地区に残る幻の総合商社「鈴木商店」の残した建物、そして明治以降、国際貿易港として栄えた門司港レトロ地区を巡るロマンの旅です。
このバス研修は、地域会正会員と賛助会員が一緒に学び、また親睦を深めて頂く事を目的としたものです。
ぜひ皆さま多数のご参加をお待ちしております。

《日　　時》令和４年11月25日（金）９：００～17：４０ ※８：３０までに集合
《集合場所》博多駅筑紫口 ローソン前
《ｺｰｽ概要》 博多駅〔筑紫口〕→ TOTOミュージアム → 昼食・懇親会〔観山荘別館にて〕
→ 赤煉瓦プレイス → 門司港レトロ地区→博多駅〔筑紫口〕解散
（※コース詳細変更の可能性あり）
《会　　費》正会員・賛助会員 1,000円／1人　会員外 3,000円／1人
★当日徴収致します。 ※前日キャンセルの方は会費をご負担いただきます。
《定　　員》４０名程度（正会員２０名・賛助会員２０名）定員になり次第締め切ります。
《申込締切）11月18日（金）までに　建築士会事務局へお申込みください。

《感染対策について》バス座席は２名掛けに１名とします。また、ワクチン3回接種済み、もしくは当日より３日前以降にPCR検査にて陰性が確認されている方のご参加をお願いします。当日の朝に、検温・手指消毒を実施します。研修中はマスク着用でお願いします。皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いします。

★お申込み書は こちら から！

福岡地域会　地域会代表　上田　眞樹
賛助会会長　佐々木　直人
親睦会員委員会　委員長　吉本　高広

報 告　令和４年１０月２１日福岡地域会　幹事会

令和４年１０月２１日（金）天神ビル11階会議室に於いて福岡地域会幹事会を執り行いました。（出席者29名）
今年度もすでに半分が過ぎ、夏以降の県本部各委員会活動や全国大会（あきた大会）の報告、また、この秋から年末にかけて予定されている福岡地域会の講習会や見学会、バス研修等の開催案内も各担当者より報告、お知らせがありました。さらに、幹事会の開催方法についての見直しや地域会活動の活発化に向けての人材発掘につながるような地域会行事について、もっと参加してもらう方法などの意見交換を行いました。
次回の幹事会は令和４年１２月９日（金）です。幹事会終了後に正会員・賛助会員にご参加いただいての『忘年会』も開催予定です。どうぞ宜しくお願いいたします。

執行部による準備会議

於：天神ビル11F会議室

福岡地域会　会務運営委員長　吉田　伸二

チョット聞いて

人生･あるある･(4)

あるある･聞き違い(2)

幼い頃、間違って覚えていて、長い間「謎？」だった事

②童謡で

「鞠と殿様」の歌で、テンテンてん鞠てん手鞠 テンテン手鞠の手がそれて･･･というのを、･･･手鞠の手が「取れて」･･･と覚えていて、手鞠の手はどこについているのだろう？どんな手なんだろう？取れた手はどうなったのだろうか？と思いめぐらしていた。手鞠をついた事はなく、手鞠をつく手が「それる」という言葉を知らなかった。(続く)

福岡地域会　柘植 成光

貴方の趣味の事や面白い話、経験談や失敗談など何でもお寄せ下さい。

［用 紙 等］

４００字程度。ハガキ、FAX、メール等でご応募ください。

［応募規定］

氏名 ／ 住所又は勤務先 ／ 連絡電話番号

［宛　　先］
福岡県建築士会事務局
E-mail ： shikaifu@crocus.ocn.ne.jp
FAX ： ０９２－４８１－２３５５

案 内

事務局だより

『空港周辺における建造物等設置の制限について』

今回は福岡国際空港株式会社　空港運用本部　オペレーションマネジメント部オペレーション企画課から『空港周辺における建造物等設置の制限について』お知らせいたします。
空港及び奈多地区（ヘリポート）（以下「空港」）周辺におきましては、航空機の離着陸の安全性を確保するため空港周辺の一定空間に障害物がない状態にしておく必要があり、航空法第４９条第１項及び第５６条の３第１項において、建造物、植物その他物件について、設置、植栽、又は留置することを禁止する制限を課した表面が設定されています。

※福岡空港における航空法上の高さ制限については、引き続きインターネットにより確認できるサービスを提供しています。
福岡空港ホームページ内にリンクされています「福岡空港高さ制限回答システム」をご覧ください！→
https://secure.kix-ap.ne.jp/fukuoka-airport/

★福岡空港周辺における高さ制限について
→　https://www.fukuoka-airport.jp/regulation/heightlimit.html

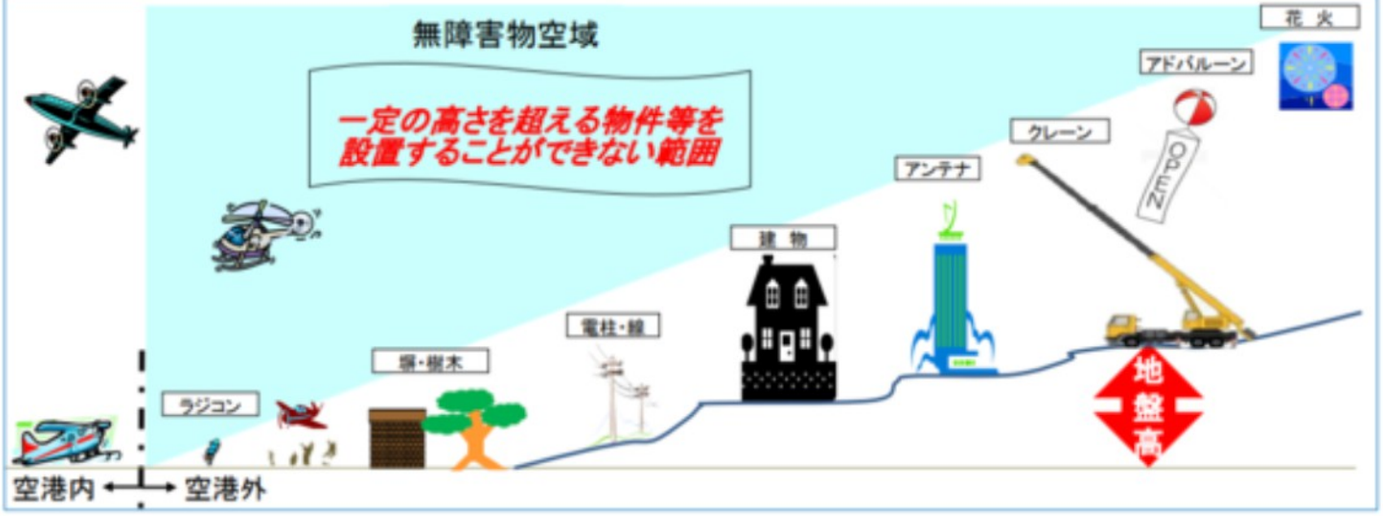
FIAC
FUKUOKA INTERNATIONAL AIRPORT CO.,LTD.

福岡空港周辺における高さ制限のお知らせとお願い

空港周辺では、航空の安全を確保するために周辺の一定空域を障害物が無い状態にしておく必要があります。航空法では各空港に一定の高さを超える物件等を設置できない制限表面を設定しており、制限表面の上に出る高さの建造物、植物その他の物件を設置し、植栽し、又は留置することを禁止されております。
なお、福岡空港周辺における高さの制限については、福岡空港ホームページ内『福岡空港高さ制限回答システム』にてご確認いただきますようお願いいたします。

【問い合わせ先】　福岡国際空港株式会社
空港運用本部　オペレーションマネジメント部
オペレーション企画課
TEL 092-623-0636

○空港の標高（海抜）を基準とし、制限の高さには地盤高を含みます。※標高とは、東京湾平均海面（TP）からの高さのことです。



（参考）物件等の中には、建築物はもとより、クレーン等の設置、無線やテレビアンテナの設置、樹木、アドバルーンの浮揚などがあり、ラジコン機や打ち上げ花火なども対象となります。なお、物件によっては承認できるもの若しくは届出を要するものがございますので、上記までお気軽にお問い合わせ下さい。

事務局

案 内　連合会だより

「日本建築士会連合会 HP」トップページの下段に「連合会からのお知らせ」「新着情報」が掲載されていますのでご覧ください！（2022/10/31 現在）

連合会からのお知らせ

2022/10/28
【お知らせ】『第２回 日本建築士会連合会 建築作品賞』　受賞一覧を公開いたしました。

2022/10/14
【お知らせ】第５６回定例理事会（理事士会長合同会議）において承認となった後援、協賛、共催等名義等について

2022/10/11
【お知らせ】書籍ご購入に伴う発送についてのお知らせ

2022/08/25
【お知らせ】施工の心得WEBセミナーの申込受付を開始しております。

新着情報

2022/10/21
【国土交通省からの情報提供：自動ドアの安全対策について】

2022/10/21
【日建協】4週8閉所ステップアップ運動2022年6月閉所調査集計表について

2022/10/19
【日建協】4週8閉所ステップアップ運動2022年6月閉所調査集計表について

2022/10/17
【全国自動ドア協会】自動ドアの安全対策について「JADA 注意喚起表示ラベル」のご案内

連合会ＨＰはこちらから

コ ラ ム

エッセイ

・尻に火が･･･

・ヤバイ予感・

入院と言えば～課長時代、営繕課に来てから酒を飲む機会が増えたのか痔の調子が悪くなってきた。時々出てくるので押し込んだり市販の坐薬を入れたりしていたが、症状が思いのほか進んでいたのか一向に良くならず、忙しくて病院に行く暇もなかった。春日の方に上手な医者がいるとか、出痔は縛って取る日帰りの手術法が渡辺通りにあるとか、情報が入ってくるがなかなか踏ん切りがつかず、毎朝苦戦しながら日にちが過ぎていった。

或る日デスクの椅子に座っていた時、又出てきたと思い、トイレに行こうと立ち上がったら、椅子のクッションに血が付いていた。これはもういかんと思い、衛生局の知人(医者)に相談すると福大病院を紹介してくれた。何日か休む事になるがしょうが無いと諦めて、部長に報告し、係長達に後を頼んで福大病院に行った。

診察室に入ると、壁に [冷凍手術] と書いた大きなポスターが目に入り、新しい手術法があるんだなと思いながら症状を説明した。話はトントンと進んだが、医者の説明は思いとは違う普通の手術だった。

手術の前に毛を剃るという事で処置室で処置台に寝かされたのでパンツを下げてお尻を出し脚を上げて待っていると、剃刀を持った若い看護婦さんが、
「前も剃るのでパンツは脱いで下さい」と言った。エェー？　これはアブナイかもと心配した。(続く)

福岡地域会　柘植 成光

福岡県建築士会写真倶楽部

福岡県建築士会写真倶楽部を立ち上げました。写真好きな方、部員になりませんか。建築物は勿論、季節の花、風景等など自信作を送ってください。応募をお待ちしております。ただし、未発表作に限ります。
不定期となりますが、応募作品を選考後、発表させていただきたいと思いますので宜しくお願いします。
（**被写体の肖像権、著作権には、十分注意をはらっていただきますようお願いします。**）

［応募方法］　メール、携帯からの送信、持込等

［応募規定］　氏名 ／ 題名 ／ 住所又は勤務先 ／ 連絡電話番号

応募数／応募月につき一人１作品

コメント／１００字程度（撮影した写真に対する気持ちや状況など）

［宛　　先］　福岡県建築士会事務局　　shikaifu@crocus.ocn.ne.jp

福岡地域会　堀　謙二

福岡県建築士会写真倶楽部

【題　名】秋桜

【氏　名】堀　謙二

「秋桜」は山口百恵の楽曲で「日本の歌百選」にも選ばれています。
作詞・作曲がさだまさしというのが意外でよく覚えています。

建築関連団体行事予定表はこちら

→ 先月の行事報告

→ 今月以降の行事予定

(公社)福岡県建築士会賛助会員　HPにリンクしております

(公社)福岡県建築士会情報誌 メッセメールマガジン 令和4年11月1日発行 第197号 通巻第413号
発行：(公社)福岡県建築士会 鮎川透　編集：広報委員会 池田友三
事務局：〒812-0013 福岡市博多区博多駅東3-14-18 福岡建設会館6階
TEL 092-441-1867 FAX 092-481-2355
E-mail:shikaifu@crocus.ocn.ne.jp ホームページ https://www.f-shikai.org

今月の編集員
鮎川　透（福岡）、碇　好生（福岡）、池田友三（北九州）、上村公仁隆（福岡）、大嶌栄三（福岡）、善　敏治（福岡）、堀　謙二（福岡）、末永美穂（事務局）
（　）名は地域会名、五十音順、敬称略

※メールマガジンの写真を無断で転写することを禁じます。